

# 特別企画 グローバルカフェ

11/28(土)

時間…14:00～16:30

第一部(14:00～15:00) メインスピーカーによる基調講義、論点整理

第二部(15:15～16:30) コメントとディスカッション

受講料…3,000円

定員…50名

会場…東京丸の内キャンパス

特別企画(関西学院大学グローバル・ポリシー研究センター企画運営)

2012年に誕生した関西学院大学グローバル・ポリシー研究センター(KG-GPRC)では、2013年度より東京での活動を強化しています。あらゆる場面で国際化のスピードを実感することが増えているなか、KG-GPRCでは学際性と実効性の双方の観点から、グローバルな 이슈について知見を深める場を提供すべく、講座を企画いたしました。多くの皆様のご関心・ご参加をたまりたく、ご案内申し上げます。

## 第6回 グローバルカフェ

### シリーズ「国際情勢を読む」～アメリカの今を考える～

新興国の台頭に伴い世界の政治構造・システムは大きく変容しつつあります。政治学者のサミュエル・ハンチントン氏が指摘したように、世界は多極の構造に移行しつつあるのかもしれませんが。その一つの側面は、唯一の超大国である米国が相対的に影響力を弱めつつあることでしょうか。この国は本当に世界をリードする力と意思を失いつつあるのでしょうか、台頭する国々、特に中国に対してどう対応しようとしているのでしょうか……。1年後の大統領選挙をにらみながら、米国の現実と課題、そして日本にとっての意味を論じてみたいと思います。今回は、主催者の代表(小池)が10月末まで2ヶ月間、ジョンズホプキンス大高等国際関係大学院(SAIS)で客員研究員として過ごした経験を踏まえお話しします。

#### 担当講師



##### メインスピーカー

関西学院大学総合政策学部教授 関西学院大学グローバル・ポリシー研究センター長

### 小池 洋次 Koike Hirotsugu

1950年生まれ。1974年横浜国立大学経済学部卒業、日本経済新聞社に入り、中央省庁と日本銀行等を担当後、シンガポール支局長、ワシントン支局長、国際部長、日経ヨーロッパ社長、論説副委員長などを経て、2009年から関西学院大学総合政策学部教授。ケンブリッジ大クレアホール終身会員、2000—06年、総合研究開発機構(NIRA)理事。1998—2009年世界経済フォーラム・メディアリーダー、2004—10年日本公共政策学会理事。2009—10年日EU関係有識者委員会座長。著書は『ソーシャル・イノベーション』『グローバル 知の仕掛け人』(以上、関学出版会)『政策形成の日米比較』(中公新書)、『アジア太平洋新論』(日経)。BASIC公共政策学第10巻『政策形成』(編著、ミネルヴァ書房)『リークアンチャー 未来への提言』(監訳、日経)など。hrkoike1022@yahoo.co.jp



##### コメンテーター&モデレーター

関西学院大学グローバル・ポリシー研究センター客員研究員

### 間中 健介 Manaka Kensuke

1975年生まれ。内閣官房スタッフとして成長戦略の実行を担当。中央大学大学院戦略経営研究科修了。2003年米系コンサルティング会社勤務。2005年「愛・地球博」国内・海外広報スタッフ。2006年大手広告会社勤務。2012年「東京電力福島原子力発電所事故調査委員会事務局(国会事故調)」嘱託。